

おとなも子どもも体験する考古学教室

申込 7月15日(月・祝)午前10時より電話または来館にて受付

第1回	第2回	第3回
<b>縄文クッキーをつくろう!</b>	<b>埴輪と土器をつくろう!</b>	<b>竪穴住居をつくろう!</b>
日時 平成25年7月20日(土) 13:30~16:00	日時 平成25年8月10日(土) 13:30~16:00	日時 平成25年8月18日(日) 13:30~16:00
場所 寺田コミュニティセンター 調理実習室	場所 寺田コミュニティセンター 美術工芸室	場所 城陽市歴史民俗資料館 工作室
対象 小学生以上	対象 小学生以上	対象 小学生以上 (小学3年生以下は保護者同伴)
定員 20名	定員 20名	定員 15名
参加費 材料費550円 (別途入館料が必要)	参加費 材料費340円 (別途入館料が必要)	参加費 材料費550円 (別途入館料が必要)

手作りワークショップ①  
消しゴムはんこを  
つくろう!

日時 平成25年8月24日(土)  
13:30~16:00(受付13:00~)

場所 城陽市歴史民俗資料館 工作室

講師 資料館職員

対象 小学4年生以上

定員 20名

参加費 おとな300円、小・中学生200円

申込 8月1日(木)午前10時より  
電話または来館にて受付

勾玉をつくろう!

夏休みは水曜日と金曜日は勾玉デー!

日時 7月24日(水)、26日(金)、31日(水)  
8月2日(金)、7日(水)、9日(金)、14日(水)、16日(金)、  
21日(水)、23日(金)、28日(水)  
各日とも13:30~15:30

場所 城陽市歴史民俗資料館 工作室

対象 小学生以上(小学2年生以下は保護者同伴)

定員 15名

参加費 おとな200円 小・中学生100円

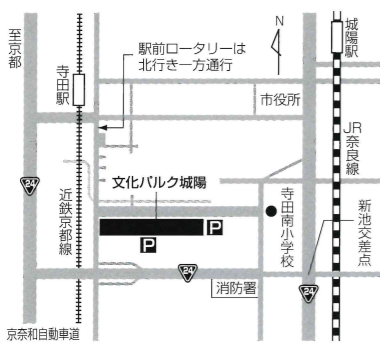
申込 7月15日(月・祝)午前10時より電話または来館にて受付



資料館マスコット「ごりごりくん」

ごりごりくんは心優しい豪族ゴリラです。  
「五里五里の里」の「ごり」とその  
語感からゴリラをキャラクター化した  
ものです。  
古墳・遺跡の多い城陽市の特徴から  
古墳時代を思わせる姿になっています。

交通案内



近鉄京都線寺田駅下車 東口より南へ450m  
JR奈良線城陽駅下車 南西へ1300m  
JR城陽駅から市内循環バス有り

- 開館時間 午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 月曜日(祝休日の場合は開館)  
祝休日の翌日(土・日曜日の場合は開館)  
12月27日~1月4日
- 観覧料 おとな 200円(140円)  
小・中学生 100円(70円)
- <団体料金> おとな 160円(110円)  
小・中学生 80円(50円)
- ※団体は20名様以上
- ※( )内はプラネタリウムとの共通観覧の場合の資料館  
観覧料
- <次の方は観覧料が免除されます>
- ★城陽市内在住の65歳以上の方
- ★城陽市内在住の小・中学生
- ★城陽市内在住の身体障害者手帳等をお持ちの方
- ★城陽市外の小・中学校の団体観覧(但し、児童・生徒のみ)

五里ごり館  
開館カレンダー  
印は休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	7		
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
						8
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	9				

五里ごり館通信

五里ごり館

城陽市歴史民俗資料館(文化パルク城陽 西館4階)

〒610-0121 京都府城陽市寺田今堀1番地  
TEL 0774-55-7611 FAX 0774-55-7612

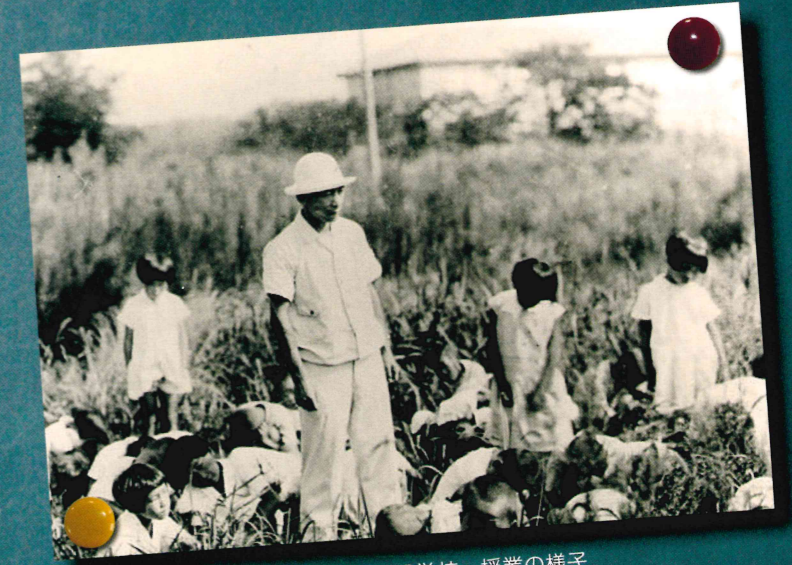


平成25年度夏季特別展

学校の歴史



明治36年 青谷尋常小学校卒業生 青谷小学校提供



昭和16年 寺田国民学校 授業の様子

平成25(2013)年

7月13日(土)~9月8日(日)

休館日 7月16・17・22・29日、8月5・12・19・26日、9月2日

特別展関連事業 第73回文化財講演会

テーマ 明治の子どもと学校  
~近代小学校の成立と発展~

講師 京都市学校歴史博物館 学芸員 和崎光太郎氏  
日時 平成25年8月4日(日) 13:30~15:00  
場所 文化パルク城陽第3会議室(西館3階)

申込不要  
参加無料



昭和34年 久津川小学校運動会 並川金三郎氏提供

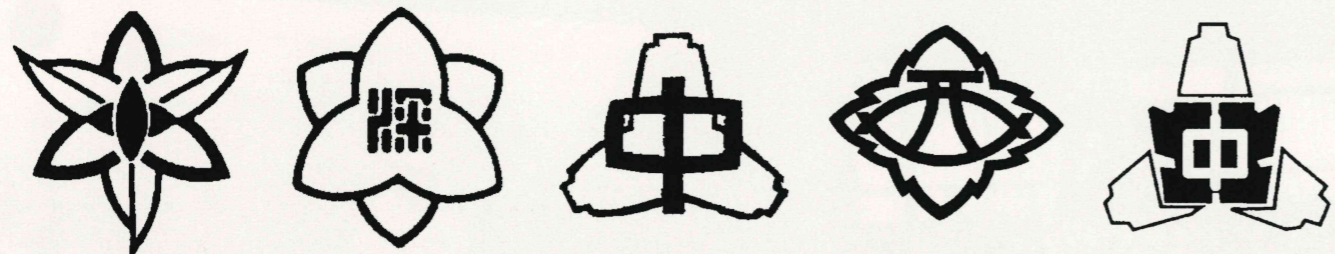


## 全部わかるかな？校章あてクイズ！

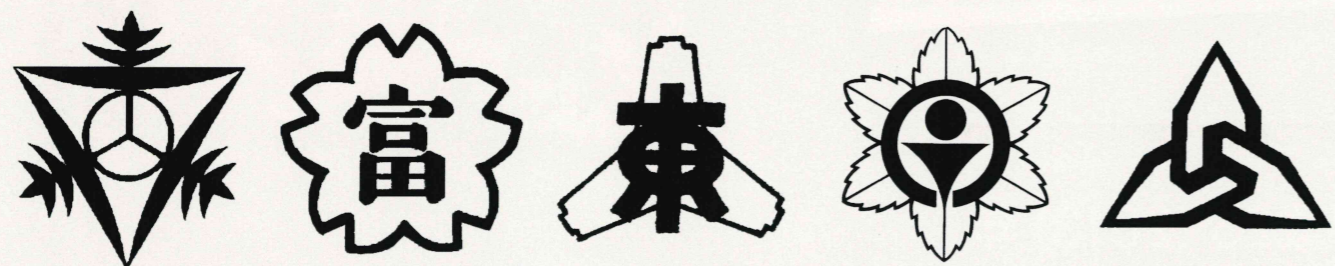
城陽市内の10小学校、5中学校の校章をあてよう！  
それぞれの校章の下のカッコに校名を入れてね！（特別展をみて答え合わせしてね）



① ( ) ② ( ) ③ ( ) ④ ( ) ⑤ ( )



⑥ ( ) ⑦ ( ) ⑧ ( ) ⑨ ( ) ⑩ ( )



⑪ ( ) ⑫ ( ) ⑬ ( ) ⑭ ( ) ⑮ ( )

## どの小学校かな？校舎あてクイズ！

下の昔の写真が寺田小学校、富野小学校、久津川小学校、青谷小学校のうち、どの小学校かをあててね！



① ( ) ② ( ) ③ ( ) ④ ( )

### 特別展示室より

明治5(1872)年、明治新政府のもとで学制が公布され、城陽市域の各村にも学校建設の機運が高まり、翌明治6(1873)年4月に寺田小学校、10月に富野小学校が設立されました。

今年には城陽市域に近代教育制度の学校が誕生して140年となるのを記念し、夏季特別展では城陽市域の学校のあゆみと、近世の寺子屋に始まる学びの歴史を振り返ります。



昭和16(1941)年 教室での箱庭作り 寺田国民学校

### 常設展示室より

城陽の歴史と文化財を展示している常設展示室では、時代ごとに様々な文化財を展示しています。近世コーナーでは古文書を展示しており、紙史料の劣化を防ぐため、年に数回展示史料の入れ替えをおこなっています。今年度は新収蔵された史料を中心に、近年新たに寄贈された貴重な古文書を展示しています。

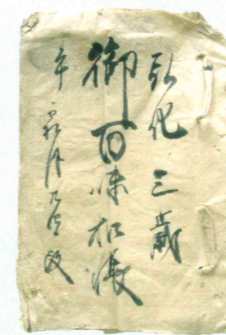
城陽市域では、江戸時代以降、さまざまな「講」と呼ばれるグループが作られました。伊勢講、愛宕講、二月講、日待講などと呼ばれるものです。それぞれの信仰する神仏をおまつりする講のほか、同業者の親睦を兼ねた団体組織も講と呼ばれました。

現在も寄合を続けられているところもありますが、近年は解散される講が増えてきました。その際、講でお持ちの古文書を資料館に寄贈される機会が増えています。

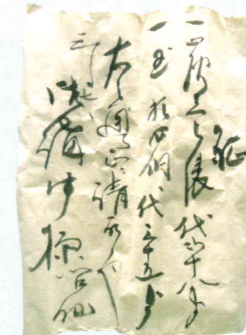
講の結成以降、講員の方々が持ち回りで大切にされてきた古文書は、文化年間(1804～1817)のものや、古いものでは正徳年間(1711～1715)の年号の彫られた銅板などがあります。これらの古文書を読み解くと、その当時の物価、寄合に集まった人数、どのようなものを食べていたのかなどがわかります。

写真①の文書は、弘化3年(1846)に寺田村の愛宕講が御百味(ひやくみ)をお供えた時の控え帳です。百味とは、種々の美味や珍味を仏前に供えることを言いますが、このときはお金や醤油、揚げ豆腐、紙、炭、酒、みりんなどを持ち寄ったと記されています。写真②は、年は不明ですが3月7日に炭などを購入した時の領収証で、あて先は御講中様となっています。どちらも、講での寄合のために準備したものでしょう。

他にもたくさんの古文書を展示していますので、資料館にお越しの際は、ぜひ常設展示室にもお立ち寄りください。



①



②

(①②ともに寺田北東西愛宕講文書)

校舎あてクイズの答え ①久世小 ②寺田小 ③南城陽中 ④西城陽中 ⑤古川小 ⑥寺田南小 ⑦深谷小 ⑧城陽中 ⑨寺田西小 ⑩北城陽中 ⑪青谷小 ⑫富野小 ⑬東城陽中 ⑭今池小 ⑮久津川小  
校舎あてクイズの答え ①久津川小(昭和34年) ②青谷小(昭和12年) ③寺田小(昭和12年) ④富野小(昭和17年)